

静岡県車連ニュース 2008年12月号 No.59

発行 / 静岡県自転車競技連盟

発行人 / 大橋正己

編集人 / 山本和中 松村友子

編集事務局 / 静岡県自転車競技連盟事務局

〒421-3301 静岡県富士市北松野620-2

TEL: 0545-85-3128 FAX: 0545-69-1828

E-mail: scf@tx.thn.ne.jp

<http://www.shizuoka-cf.com>

記録会中止のお知らせ

1月25日(日)予定の第7回記録会は競輪場の走路補修工事のため中止となりました。

第2回 静岡県自転車競技大会トラック・レースのお知らせ

昨年より実施している静岡県自転車競技連盟主催の大会を要項のとおり開催します。申込用紙はホームページから、または事務局までご連絡ください。競輪場の場外開催はありませんので正門より入場できます。応援もスタンド席でゆっくりできます。冬の寒い時期ではありますが大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

第2回 静岡県自転車競技大会トラック・レース 実施要項

1. 主 旨 自転車競技人口の増加を目指し、選手強化と愛好者の普及奨励を図る。
2. 主 催 静岡県自転車競技連盟
3. 主 管 静岡県自転車競技連盟
4. 後 援 (財)静岡県体育協会(申請中) (財)日本自転車競技連盟(申請中)
5. 期 日 平成21年2月11日(水・祝)
6. 会 場 静岡競輪場
〒422-8021 静岡県静岡市小鹿2丁目9番1号
7. 競技種目 エントリーは1人2種目まで(少年B・Cはタイム・トライアルのみ)

【トラックレーサー部門】

400mタイム・トライアル(成年の部C・D・E・F 少年の部B・C)

1kmタイム・トライアル(各種別)

スプリント(各種別上位2名での決勝、3~5位順位決定戦)

ケイリン(成年A・B・C・D・E・F 少年A)

(スプリント・ケイリンは各種別5名未満の場合は他の種別と混合する場合がある)

16kmポイント・レース

10kmポイント・レース

(16kmポイント・レースについて少年Aは1kmTTが1分20秒以内の選手、
20秒を越える選手は10kmポイント・レースをエントリーのこと)

(成年は制限なし)

【ロードレーサー部門】

400mタイム・トライアル(成年の部C・D・E・F 少年の部B・C)

1kmタイム・トライアル(各種別)

8. 種 別 成年の部 A(19～29歳) B(30～39歳) C(40～49歳) D(50～59歳)
E(60歳以上) F(女子)
少年の部 A(高校生) B(中学生) C(小学生)
9. 競技日程 7:00～8:10 練習
7:30～8:00 受付
8:15 開会式
8:30～16:15 競技
16:30～ 表彰式・閉会式
10. 競技規則 (財)日本自転車競技連盟2008年度版「競技規則」と大会特別規則により実施する。
11. 表 彰 各種目とも1位～3位までの競技者に賞状を授与する。
参加者が5名未満の場合は1位のみ表彰する。
ただし少年B・Cについては男女別表彰とする。
12. 参加資格 登録者
県内に居住・勤務・在学する小学生以上
県登録者の推薦する県外選手
13. 申込方法 平成21年1月17日(土)までに申込用紙に必要事項を記入のうえ参加料を添えて下記まで現金書留にて申し込むこと。
〒421-3301 静岡県富士市北松野620-2 松村正之方
静岡県自転車競技連盟事務局 0545-85-3128
14. 参加料 登録者(JCF・県内): 成年1,000円、少年A800円、少年B600円
未登録者・県外選手: 成年2,000円、少年A1,600円、少年B1,200円、少年C600円
15. その他 競技中の事故について応急処置は行なうが、その後の処置は参加者本人の責任とする。
スポーツ傷害保険は必ず各自加入し健康保険証を持参すること。
参加者はJCF公認ヘルメット(シール付)の装着を義務付ける。
ただし、小学生の場合は保護者の責任において、未公認ヘルメットでも出走を認める。
検車は行わないが、日本自転車競技連盟の競技規則集に合致したトラック・レーサーおよびロード・レーサーで参加のこと。
大会当日、整備不良の場合は出走を取り消すことがある。
走路保護のため、走路内はレーサーシューズでの歩行は禁止のため運動靴を持参のこと。
参加人数によってはプログラムに変更する場合がある。
ゴミは各自持ち帰ること。
静岡競輪場は場外開催がないため正面入場門より入場できる。
リザルトは後日当協会ホームページに掲載する
<http://www.shizuoka-cf.com/>

役員募集

期 日 平成20年2月11日(水・祝) 集 合 7時30分
会 場 静岡競輪場 申込締切 1月17日(土)

県内選手の結果

平成20年度静岡県高等学校自転車競技新人大会

ロード競技 11月8日(土)日本サイクルスポーツセンター5kmサーキット

男子(30km)

- 1位 菅原 優太(修工) 59分10秒
- 2位 森野 葵(修工) 59分10秒(着順で決定)
- 3位 山本 洋平(修工) 59分11秒

女子(20km)

- 1位 杉澤 彩(星陵) 38分51秒
- 2位 鈴木 瑠子(翔洋)

トラック競技 11月16日(日)静岡競輪場

1kmタイムトライアル

- 1位 菅原 優太(修善寺工) 1分12秒24
- 2位 森野 葵(修善寺工)
- 3位 中村 翔一(静岡北)

スプリント

- 1位 菅原 優太(修善寺工)
- 2位 山本 洋平(修善寺工)
- 3位 渡邊 大貴(島田学園)

ケイリン

- 1位 菅原 裕太(修善寺工)
- 2位 田京 紀之(修善寺工)
- 3位 中村 翔一(静岡北)

スクラッチ

- 1位 森野 葵(修善寺工)
- 2位 田京 紀之(修善寺工)
- 3位 中村 翔一(静岡北)

1.6kmポイント・レース

- 1位 森野 葵(修善寺工) 38点
- 2位 山本 洋平(修善寺工) 22点
- 3位 青島健太郎(焼津中央) 10点

3km個人追抜競走

- 1位 山本 暁(修善寺工) 4分09秒39
- 2位 大村 航太(東海大翔洋)
- 3位 波多野克哉(興誠)

500mタイム・トライアル

- 1位 杉澤 彩(星陵) 41秒66
- 2位 鈴木 瑠子(東海大翔洋)

2km個人追抜競走

- 1位 杉澤 彩(星陵) 3分00秒54
- 2位 鈴木 瑠子(東海大翔洋)

シクロクロスミーティング2008~2009 第4戦富士山大会

12月7日(日) 富士宮市麓 朝霧高原 「ふもとっばら」

カテゴリー1

- 1位 辻浦 圭一(ブリヂストン・アンカー)
- 11位 大塚 潤(CLU Bviento)

カテゴリーL1

- 1位 志村 みち子(エキップあずみの)

2008全日本チーム対抗自転車競技大会

4回目となった全日本チーム対抗自転車競技大会、11月3日サイクルスポーツセンター250m競技場でおこなわれました。今回は、200mフライング・タイム・トライアルと女子のチーム・スプリントが加わりました。また、山口県から参加した中学生が250mタイム・トライアル(中学生)で素晴らしい記録を出しました。3年後に国体を控え強化しているとのことですが、県内の高校生も真摯に練習に励めばそれなりの記録が出せることを痛感しました。野寺選手の講演会にもありましたが、可能性を信じ練習に励んでいただければと思います。来年こそは、県内選手が各チームの代表となり参加できるように期待しています。(理事長)

男子チーム・スプリント	1位	学連チーム(早大)	50秒275
4km団体追抜競走	1位	学連チーム(日大)	4分35秒115
1kmタイム・トライアル	1位	横関 裕樹(中部・朝日大)	1分09秒204
250mタイム・トライアル	1位	屋良 朝春(実業団チーム・チプロ)	19秒189
200mフライング・タイム・トライアル	1位	安福 洋徳(中部・早大)	11秒233
女子チーム・スプリント	1位	石川県チーム	39秒782
500mタイム・トライアル	1位	松本 世良(倉吉高)	39秒344
(女子)	5位	杉原 彩(星陵高)	42秒309
	10位	鈴木 瑠子(翔洋高)	46秒577
500mタイム・トライアル		安本 昇平(華陽中)	37秒634
(中学生)		田中 誇士(東中)	39秒074
		池田 圭汰(伊東南中)	41秒781
		黒田 壮馬(長岡中)	45秒254
		小川 美咲(宇佐美中)	46秒233
		仙波 はる香(北中)	48秒591
		高城 里紗(長泉中)	50秒626
250mタイム・トライアル		安本 昇平(華陽中)	20秒776
(中学生)		池田 圭汰(伊東南中)	23秒068
		黒田 壮馬(長岡中)	25秒686
250mタイム・トライアル		鈴木 奈央(元吉原小)	26秒023
(小学生)		山田 龍生(葦山小)	26秒620
		三輪 晶子(南小)	28秒088
		野寺 歩夢(大見小)	29秒461
		野寺 楓(大見小)	30秒512
		山田 正汰(葦山小)	30秒842
		三輪 勇仁(南小)	31秒396
		黒瀬 俊矢(長岡南小)	33秒011
		野寺 梓(大見小)	34秒635
		野寺 優真(大見小)	38秒005

事務局の住所 11月1日より富士市北松野620 2になりました

～事務局～

「どうしたら強くなったの?」の問いに野寺秀徳選手は「まず学校で一番になろうと思った。次は県で一番に。そうしたら大学、実業団、ヨーロッパ、現在へと道が開けていった。」と答えてくれました。高校生も自分の可能性を信じ、それぞれが自分の道を切り拓いてほしいと思います。

今年も忙しい、忙しいといい続けましたが、「忙」は「心を亡くす」という意味があることを知り、これからは忙しいと言わないように気をつけようと思っています。

皆様、今年一年お疲れ様でした。良いお年をお迎えください。